

令和6年度 京都市立桂東小学校 グランドデザイン

桂川中学校ブロック 小中一貫教育目標

互いの生き方・考え方を尊重し合える関係を築き、
自己の可能性を信じ、進もうとする児童生徒の育成



そうぞうする力／つながる力／こうどうする力 …9年間で育む資質・能力

学校教育目標

→ **人も自分も大切にし、ともに前に進んでいこうとする子**

目指す学校像

子どもも大人も通いたくなる学校
～ワクワクが止まらない魅力あふれる桂東小学校～

めざす教職員像

ほがらかで笑顔があふれる教職員
よいところを見つけ、伸ばせる教職員
プロ意識をもち、高め合える教職員
新たな視点で学校を創造できる教職員

つける資質・能力

つながる力
そうぞうする力
こうどうする力
■ 学び続ける力

めざす子ども像

あいさつ・返事を大切にする子
人・もの・自分を大切にする子
自分の可能性や未来にワクワクする子
失敗をおそれずにチャレンジする子

人権教育

・「人」「自分」「もの」を大切にする心を養う。
・多くの人と出会い、多くの経験をし、豊かな人間性を築く

合（愛）言葉…「この子のために」と「みんなのために」

新しい学校づくり

対話型授業の構築

児童が主体的に動き出し、活躍できる学校

生徒指導

・失敗する権利/責任をとる経験
「かんしゃ」「おもいやり」「ゆるしあい」
・大切にされている実感

安全教育

・不審者対応
・避難訓練の実施（地震・火災等）

児童会活動

・たてわり集会の充実
・委員会活動の活性化
・やりたいことが実現できる学校を目指す

授業改革

・「対話型授業」の構築。
・ICTとアナログの併用

健康教育

・食についての正しい理解
・心/体についての正しい理解
・薬物乱用防止教室の実施
・健全なSNSとの距離感

家庭

生活習慣…早寝／早起き／朝ごはん
■時間を守って集団登校
スキンシップ＆日々の会話
学校行事への参加…今ある姿を応援

学校

知（まなび）…対話型授業の構築
徳（こころ）…行事、児童会活動の工夫
体（いのち）…体育学習の充実、運動の機会設定
食の指導、安全指導、健康教育

地域

地域行事の運営
見守り隊…登下校時の安全指導／声かけ
ボランティア活動
学校運営への参画…ゲストティーチャー等

桂東小 2大プロジェクトの理念

よく学び よく遊ぶ
～学びに遊び 遊びに学ぶ～

「遊び=まなび」ととらえ、笑顔があふれる企画を考える

■子どもがワクワクすること
■大人がワクワクすること
■子どもも大人も一緒にワクワクすること
■保護者・地域と一緒にワクワクすること etc

4つの重点教科を決定後、教科別チームを発足させる。『対話型授業』により、
■ワクワクする授業
■子どもたちの目が輝く授業
■子どもたちが前のめりになる授業
■子どもたち同士で高め合える授業
■子どもたちが主役の授業
★授業者もワクワクする授業
を目指しています。



1971年 桂東小学校 第2回卒業式 卒業生に送る言葉

初代桂東小学校 校長 道家 歓

本校第2回の卒業生のみなさんご卒業を心からお祝いいたします。

校長室に、「学びにあそび、遊びにまなべ。」と書いた短冊がありますが、このことばは、私の創造のことばです。私は、目先のことのみあくせくと勉強刷る人をきらいます。心から学問することを好み、よくみ、よくきき、よくかんがえてまなぶ人間こそ世の宝であり、1970年代をになう人間と信じています。こういう勉強のしかたを学びにあそぶと私はいいます。また、現代は、遊びは多くなりましたが、遊びの中にまなぶことはたくさんあります。ひとり、机の上で本を読むだけでなく、多くの友だちと遊ぶ中に、学んでほしいのです。

この文集には、みなさんのひとりひとりの創造のことばがのせてあると思いましたので、私も自分独自のことばを書いてみました。この文集を、私は、きっと、生涯大切にいたします。

10分間の集中そうじ

ものをそろえる

たてわり活動の充実

5分前行動

すてきな「集団」
すてきな「自分」づくり

学級活動の充実

自分からあいさつ
気持ちのよい返事

ASO部会との連携

児童会活動の活性化

自由かつ創造的な委員会

「チーム桂東」…児童の健やかな成長のために、保護者・地域・教職員が子どもを中心にして、互いを思いやり、たっぷりの愛情でつながる温かいチームのこと

■ 合（愛）言葉は、「この子のために」&「みんなのために」「おかげさま」「お互いさま」

★子ども一人一人を徹底的に大切にする

日頃のコミュニケーション…目配り・気配り・心配り

一人にしない 声かけ 複数で見る ▶ Pointは 大切にされている実感

★保護者・地域の方、一人一人を徹底的に大切にする

日頃のコミュニケーション…目配り・気配り・心配り

一人にしない 一緒に子どもの未来を考える ▶ Pointは 大切にされている実感

★教職員一人一人を徹底的に大切にする

日頃のコミュニケーション…互いに 目配り・気配り・心配り

一人にしない 組織で対応する ▶ Pointは 大切にされている実感

★子どもの未熟さを受容し、社会性を育む場

失敗する権利を保障 ▶ 責任をとる経験を積める場 ▶ 成長

前向きなこと 人のためにすること ▶ 「まずやってみる」

★「かんしゃ」「おもいやり」「ゆるしあい」の心をみんなで大切にする。

